

Variationen über eine Wiener Heurigenmelodie [ウィーンの酒場の旋律による変奏曲]

ヴァイオリン、チェロとピアノのための作品 ・ Opus 9 ・ 1914

演奏時間 8 分

出版社 Simrock (1921), 現在： Boosey & Hawkes

入手方法 取扱先： Boosey&Hawkes: 刊行中 (M221110718)

初演 München, 1922年12月

その他の演奏

- Elberfeld, 1923年4月
- Rudolf Kolisch/Wilhelm Winkler/Hans Gál, Vienna, 1923年11月
- Breslau, 1925年1月
- Berlin, 1925年11月
- Vienna, 1926年2月
- New York Trio (Edlin, van Vliet, Adler), New York, 1927年1月
- Weissgärber/Mayr/Gál, Radio Vienna 1927年2月
- Cremer, Langhof, Genz, Bad Elster, 1927年8月
- Hamburger Trio, Köln Radio, 1928年3月
- Hirsch-Kaufmann-Trio, Breslau Radio, 1928年4月
- Station Trio, BBC Radio Wales, 1929年5月
- München Radio, 1929年7月
- Essen, 1930年3月

Mügge/Sprengler/Siber, Leipzig, 1930年3月
Toni Alexi/Sophie Alexi/Alfred Morgenroth, Mainz, 1930年11月
Stuttgart Radio, 1932年12月
Steinbauer-Trio, Vienna, 1934年1月
Wiener Kammertrio, Vienna, 1936年12月
Odnoposoff/Krotschak/Schulhof, Vienna Radio, 1938年2月
Gombrich/Sampson/Gál, Edinburgh, 1939年1月
BBC Radio, 1939年1月
Jessie Munroe/May Hope/Edith Vance, Edinburgh, 1943
Douglas Dickson/Joan Dickson/Gál, Edinburgh, 1945年12月
Akademie, Vienna, 1960年4月
London, Dec. 1970年12月
Trio Motawa, Königsfeld, 1973年9月, Wiedikon, 1973年11月
Capricorn, BBC Radio, 1980年8月, 1986年10月; London, 1980年10月
Mainz, 1980年9月
Edinburgh, 1984年9月
Elisabeth Perry/Moray Welsh/Anthony Goldstone, Manchester, 1989年6月
Swiss Radio, 1990年8月
Vienna, 1997年10月
The Pierrot Lunaire Ensemble, Linz, 2002年8月
Mainz, 2002年11月
Ensemble Villa Musica, Neuwied, 2003年10月
Felici Piano Trio, Bishop (CA), 2007年11月
Rodenhäuser/Jensen, Luxemburg/Edenkoben/Meisenheim (Germany),
2008年5月
Artisan Trio, Edinburgh, 2011年3月
Ensemble Tris, Vienna, 2012年11月
Prometheus Trio, Milwaukee, 2014年2月

Hans Gál Trio, Edinburgh, 2017年8月

作品について

作品の由来について、Gálは次のように書いている。

「半世紀以上前、Ungradという背中の曲がった即興歌手が、ウィーン郊外の庶民的な酒場によく出入りしていた。必要な情報と心付けをこっそり渡すと、この変奏曲の旋律に乗せて、ある婦人を題材にした、おかしくて必ずしも上品ではない詩を即興で歌ってくれた。そうしたからかいの挨拶が恨まれることは、たいていなかった。この曲は、あるときそうしたからかいの犠牲になった人に対する、罪滅ぼしの贈りものとして、その翌日に書いた。1914年、オーストリアがセルビアへ最後通牒を出してから第一次世界大戦が勃発するまでの間のことで、当時の若者が状況の深刻さを大いに見くびっていたことを示す証拠でもある。残念ながら即興詩人の詩は忘れてしまったが、いずれにせよ、おそらく印刷には適さなかっただろう。」

出版は第一次世界大戦後となったが、その後は非常に人気を得た。ある批評家はこう述べた。

「Hans GálのVariations on a Viennese Heurigen Melody [ウィーンのホイリゲの旋律による変奏曲] は、まったく屈託のない、本物のウィーンの民衆音楽だ。ここにあるのはウィーンのSchubertであり、歌への愛と音楽の喜びを持つオーストリアが、ホイリゲでいっそう豊かな表現を求め、見いだす姿である。」 [Breslauer Zeitung、15.1.1925]

また、別の評にはこうある。

「今夜の新作、Variations on a Viennese Heurigen Melody [ウィーンのホイリゲの旋律による変奏曲] は、素晴らしい作品だった。Hans Gálは成功を収めた。」 [Die Tonkunst、Berlin、1.12.1925]

印刷楽譜

録音

Amber Trio Jerusalem

Amber Trio Jerusalem

Stutschewsky, Wellesz, Zeisl, Starer, Gál (Variationen über eine Wiener Heurigenmelodie [ウィーンのホイリゲの旋律による変奏曲] , Op. 9)

ORF (Radio Österreich) CD193

1998

Hans Gal Piano Trios [Hans Gal : ピアノ三重奏曲集]

Hans Gál: Piano Trios [ピアノ三重奏曲集]

Doris Adam, Karin Adam, Christoph Stradner

Piano Trio (E Major) [ピアノ三重奏曲ホ長調] Op.18

Variations on a Popular Viennese Tune [ウィーンの俗謡による変奏曲] , Op.9

Piano Trio [ピアノ三重奏曲] ト長調, Op.49b

Camerata (Japan) CMCD-28149

2008

Gál - Shostakovich [Gál - ショスタコーヴィチ]

BRIGGS Piano Trio [ピアノ三重奏曲]

Sarah Beth Briggs ピアノ

David Juritz ヴァイオリン

Kenneth Woods チェロ

Hans Gál

Piano Trio [ピアノ三重奏曲] ホ調, op.18

Variations on a Viennese Heurigen Melody [ウィーンのホイリゲの旋律による変奏曲] , op.9

Dmitri Shostakovich

Piano Trio [ピアノ三重奏曲] No. 2 ホ短調, op.67

Avie (AV2390) 2018

[この作品をウェブサイトで見える](#)